

原市場聖書教会

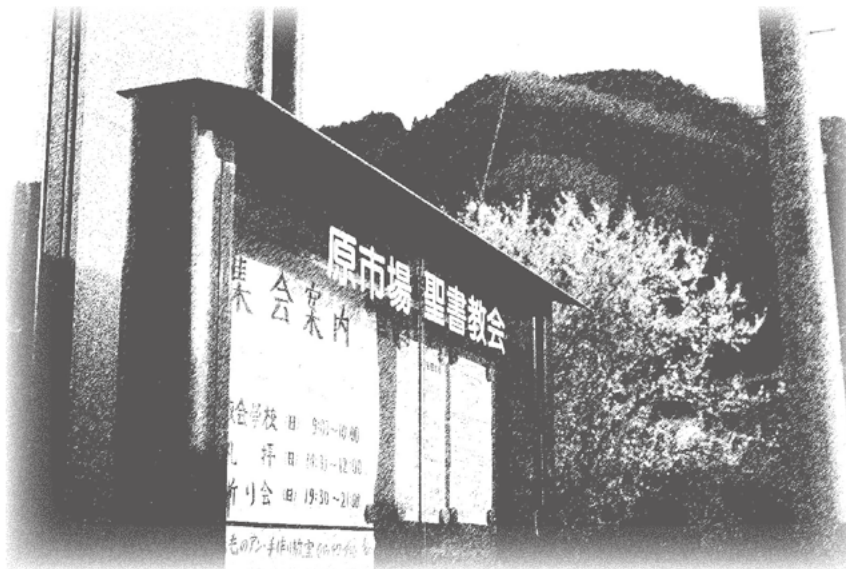
NO. 805

週 報

年間聖句

**だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。**

第二ペテロ 1章 5～7節



2020. 9. 6

主日礼拝

2020年 9月 6日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多祐子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：渡辺愛秀兄

賛美	「あがめます全能の主」	—	同
祈り		司会者	
今月の賛美	「ゆるがない岩」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌340番「むらのちいさききょうかい」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		渡辺愛秀兄	
賛美	聖歌331番「きよきとまことにあゆまん」	—	同
聖書朗読	ローマ15章7節～13節	司会者	
説教	「聖霊の力によって」	若村和仁師	
黙祷		—	同
賛美	聖歌581番「したいまつる主の」	—	同
聖餐式		若村和仁師	
賛美	福音賛美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	

●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「聖霊の力によって」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ15章7節～13節

7, ですから、神の栄光のために、キリストがあなたがたを受け入れてくださったように、あなたがたも互いに受け入れ合いなさい。

8, 私は言います。キリストは、神の真理を現すために、割礼のある者たちのしもべとなりました。父祖たちに与えられた約束を確証するためであり、

9, また異邦人もあわれみのゆえに、神をあがめるようになるためです。「それゆえ、私は異邦人の間であなたをほめたたえます。あなたの御名をほめ歌います」と書いてあるとおりです。

10, また、こう言われています。「異邦人よ、主の民とともに喜べ。」

11, さらに、こうあります。「すべての異邦人よ、主をほめよ。すべての国民が、主をたたえるように。」

12, さらにまたイザヤは、「エッサイの根が起こる。異邦人を治めるために立ち上がる方が。異邦人はこの方に望みを置く」と言っています。

13, どうか、希望の神が、信仰によるすべての喜びと平安であなたがたを満たし、聖霊の力によって希望にあふれさせてくださいますように。

今月の賛美

ゆるがない岩

作詞・作曲 Samuelle

Vocal $\text{♩} = 65$

E G#m7 B/A A E/G# F#m7 F#/A#

め の ま え が い ま く ら く

A/B B E G#m7 Aadd9 A E/G# F#m7 F#m7/B

て も た だ あ な た を し ん じ ま

E F#m7/E E F#m7/B E G#m7 B/A A E/G# F#m7 F#/A#

す こ こ ろ の な か が つ ら く

A/B B E G#m7 B/A A E/G#F#m7 F#m7/B

て も た だ あ な た を も と め ま

A A/B E E/G# A F#m7/B E E/A E E/G#

す あ な た は ひ か り と な り わ た し

A A/B C#m7 C#m7/B A A/B E

に き ぼ う く れ る あ な た は と こ し え に

B/D# C#m7 E/B A F#m7/B E

か わ ら な い ゆ る が な い い わ

目の前が 今 暗くても
ただ あなたを 信じます

心の中が 辛(つら)くても
ただ あなたを 求めます

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

涙が溢(あふ)れ 挫(くじ)けても
ただ あなたを 讃(たた)えます

歩き疲れて 倒れても
ただ あなたに 頼ります

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

メッセージ要約

ここ数週間、ローマ人への手紙から異邦人クリスチャンと、ユダヤ人クリスチャンの問題について語られてきました。

先週は、以下の三つのポイントが語られました。

1、自分を喜ばせるべきではない。霊的な成長の為に、隣人を喜ばせるべき。

2、本当の希望と喜びは心を一つにし、神を礼拝するところから与えられる。

3、異邦人であれユダヤ人であれキリスト者の目的は神をほめたたえる事

今日学びます箇所は、引き続きパウロが異邦人クリスチャンと、ユダヤ人クリスチャンが霊的に一つとなる為には、キリストの姿から学びなさいと語りかけて下さっている手紙です。

1、パウロは、キリストに従うことは、互いに受け入れ合うことから始まると語る。

キリストも神の真理を表すために父なる神の御心に従った。

その内容とは、8節にある「割礼のある者」（ユダヤ人）たちのしもべとなったと語られている。これは、キリストが先ず神の民であるユダヤ人を受け入れ、次に異邦人を受け入れたことをパウロは語っている。

パウロはイエスキリストと出会い、回心後、異邦人を迫害するのではなく受け入れることこそが、神に従う道であること知ることとなった。

パウロはもともと、迫害することこそが神に従うことだと勘違いしていた。しかし、キリストと出会って受け入れられる体験をして、キリストに従うこと、神の栄光を表すことは、自分から始まるのではなく、神から始まることを体験したのであった。その結果、神を目標に走る者同士、互いに受け入れ合うこと、赦し合うことこそが、「神に従う者の姿である」と語るような者にパウロは変えられたのである。

7節で二回出て来る「受け入れて下さったように」「受け入れ合いなさい」の言語は、新約聖書で12回使われている。この言葉は他の箇所では、「集める」「引き寄せる」「招き入れる」「もてなす」とも訳されている。これらは、マタイの福音書と使徒の働きで使われており、ローマ書では、「受け入れる」と訳されている。これらから、語られていることは、互いにキリストの愛を模範として、信仰の強いとされる「異邦人」信仰の弱いとされる「ユダヤ人」が互いに細かい部分で、信仰の基準に相違があろうとも、互いに受け入れ合い、互いに神様をまっすぐ見つめ、霊的な礼拝をささげることの重要性をパウロは語っている。

2、神は異邦人も神をあがめるようになることを望んでおられる。

パウロはこの計画は、自分が勝手に決めたことではなく、旧約聖書時代から語られてきたことであることを旧約聖書の4つの箇所を引用して証明している。

その四つの箇所とは、9節に引用されている、詩篇 18 篇 49 節と、第二サムエル記 22 章 50 節の二つ。また、10節で引用されている、申命記 32 章 43 節、11節で、詩篇 117 篇 1 節の計4つの箇所を引用し、異邦人も神をあがめ、ほめ歌を歌うことを主は望んでおられることが記されている。

また、10節の引用では、異邦人も主の民（ユダヤ人）と共に「喜べ」と書かれてある。このところから、異邦人であろうと、ユダヤ人であろうと、神の栄光の為に互いを受け入れ合うことが神様のご計画であるとパウロを通し神様は語っている。

3、信仰による喜びと平安は、聖霊の力によって与えられる。

パウロは聖書の専門家であったが、以前からの神様のご計画である、異邦人の救いに関しては、正しく理解することはできていなかった。自分の力で、異邦人を追い出すか、ユダヤ人と全く同じ儀式を受け入れる異邦人でなければ、絶対に受け入れないと頑なだった。しかし、そんなパウロはダマスコ途上で倒れキリストの声を聞き、悔い改めに導かれて以降、異邦人に寄り添い、異邦人を救いへ導く者へと変えられたのである。それは、決してパウロの力ではなく、パウロがすべてを失ったときに、悔い改めに導かれ、聖霊の働きに身をゆだねることを体験した。だからこそ、パウロは、初代教会のユダヤ人クリスチャンと、異邦人クリスチャンの問題解決も、聖霊の力によってでしか解決が与えられないことを知っていたのである。だからこそ、13節のパウロの祈りは、すべてのキリスト者が聖霊の力に身をゆだね希望にあふれることができるようにと祈り締めくくっている。

●まとめ

★「私たちは聖霊の力に身をゆだねているだろうか？」

1、キリストに従うことは、クリスチャン同士が自分の思いに従うのではなく、聖霊の力に身をゆだね互いに受け入れ合い祈り合うことから始まる。

2、神は異邦人もユダヤ人もすべての人が聖霊の力により神をあがめることを望んでおられる。

3、信仰による喜びと平安は聖霊の働きを信じゆだねることから始まる。

原市場聖書教会牧師 若村和仁

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ☆体調不良の方は、礼拝出席を無理せず zoom にて礼拝を中継いたしますのでご利用ください。また、礼拝堂に入られる時には、手の消毒をよろしくお願いいたします。
- ☆9月に入っても感染拡大が心配されます。礼拝中の賛美ですが、番数を減らし礼拝をお捧げしたいと思います。ご理解ご協力お願いいたします。
- ★9月以降の予定
昼食は9月中もお休みいたします。zoomでの礼拝中継はしばらく継続する予定です。
- ★礼拝以外の集会再開予定
 - ・こひつじタイムは9月1日(火)から再開いたしました。
 - ・赤毛のアンは9月8日(火)から再開予定です。
- ★皆様の尊い夏期特別献金をありがとうございました。集計ができましたらご報告いたします。

9月の誕生日

9月14日 若村祐歌ちゃん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・9月7日(月) 関東宣教区教師会 (会場：オンラインにて)
- ・9月8日～9月11日(火～金) NPO 法人あまやどり奉仕 (場所：高麗聖書教会)
- ・9月10日(木) hi-b.a. 所沢集会 (会場：オンラインにて)
- ・9月11日(金) hi-b.a. 川越集会 (会場：オンラインにて)

本日午後の予定

☆礼拝後昼食会はありませんが自家焙煎珈琲をご用意しています。
ご自由にお交わり下さい。

次週(9月13日<日>)

司 会：本多崇兄
聖 書：□-マ15章14節～21節
説 教：「くまなく福音を伝えたパウロ」若村和仁師
奏 楽：本多こずえ姉
讃 美：「花も」 今月の賛美「ゆるがない岩」
聖歌338、聖歌195、聖歌232、聖歌383
受 付：勝山幸子姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
8月30日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3人	7人	12人	22人
		(礼拝はオンライン参加者3名を含む)			
	夕 礼 拝		お休みでした。		
9月2日(水)	祈 り 会		お休みでした。		

集会案内

- 9月8日(火) 赤毛のアン(参加費300円自家焙煎珈琲付き) 10:00～12:00頃
- 9月9日(水) 祈 り 会 お休みいたします。
- 9月10日(日) ハレルヤキッズ 9:30～10:15
礼 拝 10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

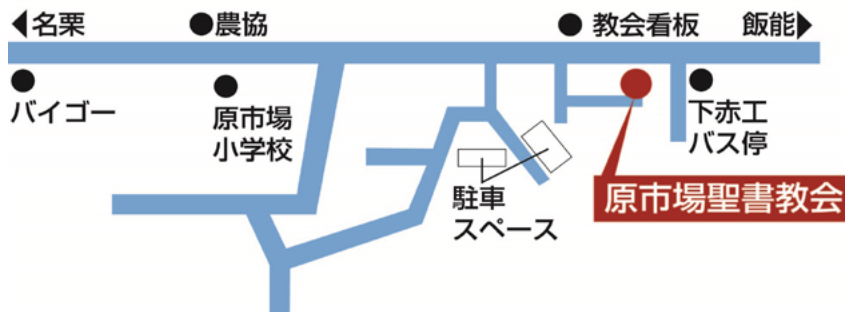
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁